



四国福音放送

世の光

1269

2022

11

vol.515

光はやみの中に輝いている。やみはこれに打ち勝たなかった。
(ヨハネの福音書 1章 5節)

神に知られる慰めと喜び



鳴門中央キリスト教会
牧師

櫻井 康生

「主よ。あなたは私を探り、私を知っておられます。

あなたこそは私のすわるのも、立つのも知っておられ、私の思いを遠くから

読み取られます。

あなたは私の歩みと

私の伏すのを見守り、

私の道をことごとく

知っておられます。」

救い」のときでありました。

闇のように暗かった私の心は、暖かく明るい光に満たされました。全く新しく生まれ変わったのです。それは、「多少ましな人間」であったからでなく、絶望的な罪を、神様の前に赦していただいたからです。

いま、私はあわれみ深い神様に知られ、愛されていることを深く感謝しています。

コロナウイルスが世界を席巻している昨今、社会の最前線に立つ方々のご苦労のために感謝いたします。そして、ウイルスは次々と変異を繰り返して、尚も人々を悩ましています。

残念なことに重症化して亡くなられた多くの方々はひっそりと葬られています。ご遺族の皆様は哀悼の意を表したい思いが募りません。

さて、詩篇一三九篇を今思い出しております。これは私にとって慰めと希望を与えてくれている言葉です。

私の若い日に聖書とイエス・キリストに出会うことがなかったら、人生はどんなにか暗く、むなしく、ひねくれ、又つまらないものになっていたことでしょう。自分自身がそのことをよく知っています。うわべは繕うことはできません。中身はほころびだらけです。こんな若者を、神様はご自分のもとに招き寄せて、心の眼を開いてまことの神様のこと、罪深い私自身のことをわからせて、ご自分の十字架を示し、悔い改めさせて下さいました。これは私の「魂の

クリスマス・コンサート

～ 真昼の星 ～

大塚ミーナ / TWITTERS pilica
メッセージ：木下 淳夫



↑
詳細はこちら

12月10日(土) 午後2時～

会場：三公記念館

お問合せ：0883-62-3097 (貞光キリスト教会)

わたしは世の光です



ラジオ 牧師
羽鳥 頼和

「世の光」の時間です。お聴きくださりありがとうございます。羽鳥頼和です。

今日は、イエスがご自分について語られたことばについてお話しします。

イエスは言われました。「わたしが世の光です」。そしてイエスは、生まれたときから目の見えない人をご覧になりました。イエスがご覧になっていることに気づいた弟子たちが、イエスに尋ねました。

「先生。この人が盲目で生まれたのは、だれが罪を犯したからですか。この人ですか。両親ですか。」その場にいる目の見えない人に何の配慮もない冷たいことばです。

イエスは弟子たちのそんな質問に答えられました。「この人が罪を

犯したのでもなく、両親でもありません。この人に神のわざが現れるためです。そして、イエスは言われました。「わたしが世の光です」。イエスはそう言うてから地面に唾をして泥を作り、目の見えない人の目に、泥を塗って「シロアムの池で洗いなさい」と言われました。

彼はイエスに言われたとおりに池に行き、目を洗いました。すると、目が見えるようになったのです。そして、彼はそのまま自分の家に帰りました。

近所の人たちは、目が見えるようになった彼を見てある人は「あれはあの物乞いをしていた目の見えない人ではないか」と言いましたが、ある人は「そんなはずがない」と言いました。すると当の本人が「私です」と言いました。

人々は彼に「どうして見えるようになったのか」と聞いたので、彼は答えて言いました。「イエスという方が泥を作って私の目に塗り、「シロアムの池に行つて洗いなさい」と言われました。それで行って洗うと見えるようになりました」

彼はイエスのことばの通りに行つて、生まれて初めて、光を見ることができたのです。イエスは、世の光として目の見えない人に神の業をなさったのです。真つ暗闇だった彼の人生にイエスは光を与えられたのです。

イエスがご自分を「世の光」と仰つたのには、もつと大きな意味もあります。イエスは罪という闇に覆われたこの世を照らす光なのです。イエスは、この世の闇を一掃する光なのです。続いて明日、そのお話をします。

あすなろ会 (徳島県重症筋無力症患者会)

神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。

若松英士(徳島恵キリスト教会伝道師)
〒771-0236 鳴門市大麻町板東字西山田14-9
電話&ファックス 088-689-4905

孫の代までお付き合い
新築・リフォーム・耐震・損害保険

有限会社 **ヨシユア**

〒773-0014
徳島県小松島市江田町腰前196-4
TEL:0885-33-2085 FAX:0885-33-2077
ヌンの子ヨシユアは知恵の霊に満たされていた。

小児科・内科

田山チャイルドクリニック

TAYAMA CHILD CLINIC

院長 田山正伸

病児保育しています。(休日・日曜除く)
詳細はお問い合わせ下さい。

徳島市北矢三町3丁目3番41 ☎088-633-2055

神と私と仲間たち



阿南福音ルーテル教会
馬留 香

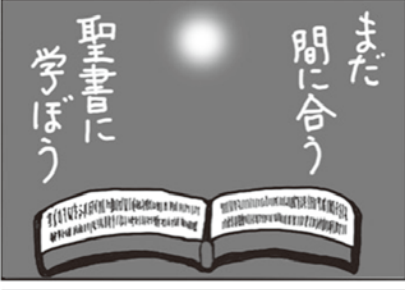
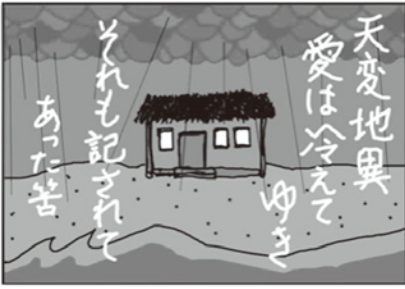
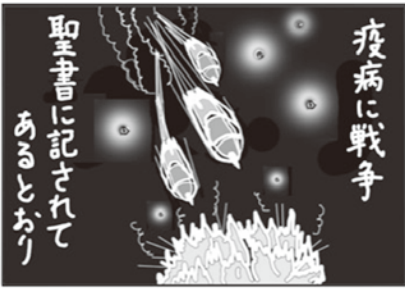
十五年前前に父母が洗礼を受け、教会が私にとって少し身近な場所となりました。ですが母が誘ってくれる礼拝には興味はなく、全く足が向きませんでした。そんな中、母がすい臓癌になり、医師の説明では余命は一年と…

焦りました。親孝行もできていないまま見送るのか？何なら親不孝な事しかしていないのに？母の見舞いに行けばいつもクリスチャンの友達が来て、お祈りをしている不思議な光景。

ある日仕事をしていると、突然父から電話がかかってくる。電話を繋いだままではいるからお前も祈りに参加しろ」と。母の事を思っ

顔の気分上々、良くなると確信している様子。そして病院の先生も驚く、奇跡が起きました。手術できる状態まで母の癌が小さくなったのです。

単純だけど、神を信じました。いや、神を信じて祈ってくれた皆を信じました。凄い愛を目の当たりにしたんだもの。それからは少しずつ教会へ行くようになり、信じたみんなが「いい」と勧めてくれた洗礼を素直に受けようと思



T.Yumoto

主がお入り用なのです

●聖会、修養会等にもご利用下さい。

Central Hotel KAMOJIMA

徳島県吉野川市鴨島町鴨島471-2

PHONE 0883(24)8989

「はい、信じます！」そう思える自分が今、清々しいです。クリスチャンになって、悔い改める回数が増えたけど、不安は減りました。激動の社会の中で、自分がいる立場や仕事、人間関係にも押し潰されそうな時、神に言います。「気付きを与えて下さい。」ってね。神は必ず与えてくれます。いつもそばで見守ってくれているんだと安心します。その安心の中で自分を出し切り走って行きたいと思っ

11月のラジオプログラム 四国放送ラジオ…AM1269KHZ, FM93MHZ

放送内容は都合により変更することがあります。

世の光(5分番組) 月曜日～金曜日(朝5:15～5:20)、土曜日(朝6:00～6:05)

日	曜	タイトル	メッセンジャー	協力教会紹介
1	火	隠された宝のように探り出す	福井 誠	徳島聖テモテ教会
2	水	充実した人生の秘訣	福井 誠	藍住聖泉キリスト教会
3	木	知恵を捨てるな	福井 誠	阿南福音ルーテル教会
4	金	その家の門に近づくな	福井 誠	日本イエス阿南教会
5	土	真に夢中になれること 徳島恵キリスト教会	若松 英士	徳島福音キリスト教会
7	月	確かな目撃証言	関根 弘興	聖イエス会パウロ教会
8	火	失敗は無駄にならない	関根 弘興	羽ノ浦キリスト教会
9	水	コミュニケーションの回復	関根 弘興	徳島栄光教会
10	木	いつまでも残るもの -信仰-	関根 弘興	徳島西教会
11	金	いつまでも残るもの -希望-	関根 弘興	徳島神召キリスト教会
12	土	聖書に学ぶ54 徳島西教会	湯本 哲史	バプテスト徳島キリスト教会
14	月	神は、この世を愛された	板倉 邦雄	鴨島兄弟教会
15	火	神がみ子を世に遣わした目的	板倉 邦雄	阿南神召キリスト教会
16	水	光よりも闇を愛した	板倉 邦雄	鳴門ホープチャペル
17	木	ヨハネか、イエスか	板倉 邦雄	徳島ベテルキリスト教会
18	金	花婿の友人	板倉 邦雄	カナン教団 国府教会
19	土	聖書に学ぶ55 徳島西教会	湯本 哲史	徳島聖書キリスト集会
21	月	聖書のことばと音楽 - 詩篇23篇を味わう	江橋 摩美	鳴門中央キリスト教会
22	火	聖書のことばと音楽 - 詩篇23篇を味わう	江橋 摩美	鷺敷キリスト教会
23	水	聖書のことばと音楽 - 詩篇23篇を味わう	江橋 摩美	吉野川福音ルーテル教会
24	木	聖書のことばと音楽 - 詩篇23篇を味わう	江橋 摩美	鳴門アガベホームチャペル
25	金	聖書のことばと音楽 - 詩篇23篇を味わう	江橋 摩美	聖公会徳島インマヌエル教会
26	土	聖書に学ぶ56 徳島西教会	湯本 哲史	沖州ほっとチャペル
28	月	ルカの福音書-113	大嶋 重徳	脇町キリスト教会
29	火	ルカの福音書-114	大嶋 重徳	徳島恵キリスト教会
30	水	ルカの福音書-115	大嶋 重徳	鳴門聖パウロ教会

世の光いきいきタイム(15分番組) 日曜日(朝6:45～7:00)

11/6(日) ●「箴言－神の知恵に聴く」49「知患者中の知患者」〈メッセンジャー：原田憲夫〉
●おたより紹介

11/13(日) ●サラリーマンから農家に転身～日々恵みに囲まれて
自然栽培とりと：佐藤良さんと佐藤牧子さんご夫妻に聞く

11/20(日) ●内側から変えられる新しい人生 〈メッセンジャー：岩井基雄〉
この町のあなたを訪ねて ゲスト：松田有未さん

11/27(日) ●聖書に記されている「律法」を、私たちが守らなくてはいけないのですか？ 〈メッセンジャー：関根弘興〉
●Q&A

テレフォン世の光 TEL(088)631-8123

- 5分番組のみ(24時間聞けます)
- 日曜日は、PBAの放送(土曜日分)が流れます。

*日曜日には、下記の教会へお出かけ下さい。

インターネット世の光 検索

- 数ヶ月前まで、遡って聞くことができます。
- 徳島制作の番組はありません。

四国福音放送伝道協力会「世の光」第515号 2022.11

○発行所・お問い合わせ
〒770-0047 徳島市名東町3-555-8 徳島西教会気付
四国福音放送伝道協力会
TEL(088)632-5665 E-mail:yonpouden@yahoo.co.jp

○私書箱
〒770-8691 徳島中央郵便局私書箱46号「世の光」の係

○発行人 湯本哲史 ○編集人 大山 勝

○定価 15円 ○振替口座 01610-3-30773